

計画事業番号	00453	事務事業名	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業	担当部署	市民環境部市民課	電話	824
--------	-------	-------	----------------------	------	----------	----	-----

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例			
事務事業開始年度	平成20年度		個別計画等	北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 3 章) 美しい環境にまつまれた安全なまち (第 7 節) 防犯対策の推進 (施策 1) 防犯意識の普及啓発
2 対象	市民
3 目的と内容	市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、「北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画」に基づき、防犯意識の普及・啓発活動を実施する。 また、自主防犯活動団体に対する活動資材等の支援や市内の各地区防犯協会をもって組織する北広島市防犯協会連合会が実施する、啓蒙活動や地域防犯協会で行う活動への援助などに対し交付金を交付し、市全体が一体となった防犯活動を展開する。
4 実施内容 (手段)	27年度まで 地区防犯協会や自主防犯活動団体、警察等と連携し、犯罪の起きにくいまちづくりを推進するほか、自主防犯活動団体等に対し防犯資機材の支援を行う。 ・北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画の進行管理 ・北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議の開催 ・市民大会の開催 ・自主防犯活動団体等に対する防犯資機材の支援 ・各地区防犯協会と連携した防犯街頭啓発の実施 ・北広島市防犯協会連合会への交付金交付
	28年度 昨年同様、地区防犯協会や自主防犯活動団体、警察等と連携し、犯罪の起きにくいまちづくりを推進するほか、自主防犯活動団体等に対し防犯資機材の支援及び交付金の交付を行う。 ・北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議の開催 ・市民大会の開催 ・公用車による青色回転灯パトロールの実施 ・自主防犯活動団体等に対する防犯資機材の支援及び交付金の交付 ・各地区防犯協会と連携した防犯街頭啓発の実施 ・北広島市防犯協会連合会への交付金交付

【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
推進会議の開催 市民大会の開催 公用車による青色回転灯パトロールの実施 普及啓発活動の実施 自主防犯団体への資材支援	推進会議の開催1回 市民大会の開催1回 青色回転灯従事者講習会1回 歳末地域安全街頭啓発1回 公用車による青色回転灯パトロールの実施 自主防犯団体への資材支援(防犯ジャンパー・のぼり旗当) 交付金額 603,126円	推進会議の開催 市民大会の開催 公用車による青色回転灯パトロールの実施 普及啓発活動の実施 自主防犯団体への資材支援 北広島市防犯協会連合会への交付金の交付	推進会議の開催 市民大会の開催 公用車による青色回転灯パトロールの実施 普及啓発活動の実施 自主防犯団体への資材支援 北広島市防犯協会連合会への交付金の交付	推進会議の開催 市民大会の開催 公用車による青色回転灯パトロールの実施 普及啓発活動の実施 自主防犯団体への資材支援 北広島市防犯協会連合会への交付金の交付	推進会議の開催 市民大会の開催 公用車による青色回転灯パトロールの実施 普及啓発活動の実施 自主防犯団体への資材支援 北広島市防犯協会連合会への交付金の交付	推進会議の開催 市民大会の開催 公用車による青色回転灯パトロールの実施 普及啓発活動の実施 自主防犯団体への資材支援 北広島市防犯協会連合会への交付金の交付	推進会議の開催 市民大会の開催 公用車による青色回転灯パトロールの実施 普及啓発活動の実施 自主防犯団体への資材支援 北広島市防犯協会連合会への交付金の交付

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	統合	「防犯活動支援事業」との統合により事業の効率化を図ること。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	平成28年度から「防犯活動支援事業」と統合した。刑法犯件数は減少傾向にあるものの、依然として年間200件を超える窃盗犯罪や高齢者を狙った特殊詐欺、子どもに対する声掛け事案が市内で発生していることから、厚別警察や各地区防犯協会等と連携し、防犯パトロールや啓発活動の強化を図る。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			196	934	989	865
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	196	934	989	865
		① 合計	196	934	989	865
	人件費	② 人数(年間)	0.20	0.50	0.50	0.50
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	1,800	4,500	4,500	4,500
		総事業費①+④	1,996	5,434	5,489	5,365

【評価指標】

指標名		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①防犯協会連合会交付金	目標値	624	628	628	628
		実績値	604			
	②市民大会(参加者)	目標値	200	200	200	200
		実績値	160			
	③地区防犯協会街頭啓発回数	目標値	5	5	5	5
		実績値	3			
成果指標	① 街頭犯罪件数	目標値	300	300	300	300
		実績値	292			
	② 不審者情報(SC通信)件数	目標値	0	0	0	0
		実績値	10			
	③	目標値				
		実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例に基き、犯罪の起きにくい環境で市民が安心して暮らせるまちづくりを推進することは、市の役割であるため、事業は妥当である。また、犯罪のない安全で安心なまちは市民共通の願いであり特定の個人や団体に偏っていない。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	平成27年12月末の刑法犯数は292件であり、5年前の平成23年12月末に比べると300件の減少した。また、防犯資機材の支援などによって、街頭啓発を実施する団体が増加した。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	今後も防犯意識の普及や啓発活動を継続して行うとともに、自主防犯活動への防犯資機材の支援強化を図り、警察や防犯パトロールを行う自主防犯活動団体等と連携し、市全体の意識を高めることにより、犯罪を確実に減少させることができる。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	最小限の費用で事業を実施していたため、削減の余地はない。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

＜継続用＞

計画事業番号	453
--------	-----

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	北広島市防犯協会連合会交付金		
交付先の名称 及び代表者名	北広島市防犯協会連合会 会長 中道 廣	設立年	
構成員(団体)数	10団体(単位防犯協会) (28年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	犯罪のない社会を理想として、市内住民の防犯思想の高揚に努めるとともに、単位防犯協会の円滑な発展を促すことを目的とする。		
交付先団体等の 活動内容	インターヴィレッジ大曲前・ジョイフルエーカー前・フードD前・コープ前での街頭啓発、夏の地域安全運動として夏祭り・盆踊り会場でのパトロール、全国地域安全運動期間や歳末地域安全運動期間におけるエルフィンパーク市民交流広場での市民大会の開催及び街頭啓発、青色回転灯パトロール隊による見回り活動の実施 小学校児童の登下校時の見守り活動		
事務局の状況 (27年度)	<input type="checkbox"/> 補助団体にある <input checked="" type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(27年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	602	604	628	
	その他(預金利子)				
	繰越金				
	収 入 合 計(B)	602	604	628	
支 出	活動費	400	395	415	
	需用費	29	41	36	
	報償費	9	2	8	
	役員費	6	6	8	
	負担金	158	160	161	
	支 出 合 計(C)	602	604	628	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市 補助・交付金の割合 (A)÷(C)		100 %	100 %	100 %	
補助・交付金の対象経費(項目)		支出全項目	支出全項目	支出全項目	
補助・交付金の対象経費(金額)(D)		602	604	628	
対象経費に対する補助または交付金の割合 (A)÷(D)		100 %	100 %	100 %	
補助・交付金の算出根拠		(平成28年度) ・地域防犯協会交付費「1地区20千円×10地区」 ・札幌厚別・北広島防犯協会連合会負担金の算出根拠「1世帯6円×26,488世帯(H26年1月末現在の住民登録世帯数)」 ・青パト活動費「1台5千円×43台」 ・街頭啓発等事業費			